



「馬券の買い方マニュアル 2024」

presented by KAZ@競馬はビジネスである



～はじめに～

競馬にはさまざまな予想ファクターがあります。それこそメジャーなところでは「血統」「調教」「指数」「パドック」など。競馬ファンそれぞれがどの予想ファクターを使うかなんてそれぞれの自由ですし、もし私のブログ、メルマガなどを読まれていても「やはり自分は血統予想がベースだから最終的には血統的に合いそうなこの馬を買う！」なんてのも全然アリだと思います。

競馬にはさまざまな予想ファクターがありますが、一方でどの競馬ファンでも考えなければいけないファクターが一つあります。それは「馬券をどう買うか」という点です。いくら血統で予想しようが調教で予想しようが、最終的にはその予想を単勝で買うのか三連複で買うのか、という判断は間違いなくしなければいけません。そんな凄まじく重要なファクターであるにもかかわらず、馬券の買い方、購入する上での考え方に関しては重要視している人がほとんどいないというのが現実だと思います。

これから書いていく本文中にも出てきますが、もう今の時代では、

実際の予想と同じくらいの比重で馬券の買い方もちゃんと考える

レース予想をしている段階ですでに馬券をどう買うかも考える

こういった考えがないとなかなか競馬で勝てないようになってきていると思います。

なかなか、血統知識を覚えることや、その他諸々の競馬知識を覚えることに比べると地味で面白くなさそうに見えるとは思いますが、現代競馬を戦っていく上で馬券の買い方に関して理解を深めることは必須教科と言っていいはず。そんな必須教科をこの「馬券の買い方マニュアル」では余すことなくお伝えできればと思います。

KAZ

目次

はじめに	1
競馬は「ほとんど当たらない事」を覚える	3
人気馬との付き合いを確率から考える	4
馬券思考における「攻撃」と防御	5
高配当になる仕組みと勝負度の関連性	6
過去ではなく「未来」の勢力図を予想する	7
騎手や陣営も予想しているという視点	8
これだけある人気馬ぶっ飛びパターン	9
レースによる思考転換の重要性	16
穴馬を狙うことが競馬のゴールではない	18
圧倒的な存在の3巨頭との共存を考える	19
買いたくない馬からスタートする予想	21
もう本命馬は1頭という時代は終わり	22
あなたは割り算ができますか？	23
当たる馬券しか買わない思考	24
予想と同時に買い方を考える	25
予想思考を馬券の中に落とし込め！	26
数学I・Aの知識が競馬には必須である	27
競馬力は地頭の良さに比例する	28
「単勝」の特徴を考える	29
「複勝」の特徴を考える	30
「馬連」の特徴を考える	31
「枠連」の特徴を考える	32
「馬単」の特徴を考える	33
「ワイド」の特徴を考える	34
「三連複」の特徴を考える	35
「三連単」の特徴を考える	36

1.競馬は「ほとんど当たらない」事を覚える

まず競馬を楽しんでいく上で覚えてもらいたいことは「競馬はほとんど当たらない」ということだ。なぜか競馬の業界にいると「複勝は当てて当然」だったり「1番人気の単勝なんて簡単」だったり「そんな点数買っていれば三連複当たるのはそりゃ当然」というような事をよく聞く。これから書く馬券の的中確率を見て本当にそれが言えるのか考えてほしい。

<16頭立てのレースにおける馬券の的中確率>

単勝	1/16	的中確率	6.25%
複勝	3/16	的中確率	18.75%
枠連	1/36	的中確率	2.78%
馬連	1/120	的中確率	0.83%
馬単	1/240	的中確率	0.42%
ワイド	1/120	的中確率	2.5%
三連複	1/560	的中確率	0.18%
三連単	1/3360	的中確率	0.03%

こうして見ても最も当たりやすい複勝でも16頭立てで当たる確率は18.75%。巷では当たりやすいと言われている馬連なんて16頭立てでは0.83%しか当たりません。こうして見ていくと1点買いの馬連なんてほぼ最初から当たらないんですよ！

もちろんこの基本的な確率からの的中確率を上げるために「予想」というものがあるわけですが、それでも自分が完璧な予想をしたと思っても、出遅れや不利、直線どん詰まり、騎手のク○騎乗などがあって予想がそのまま当たることなんてほとんどないわけです。まずは競馬を当てるということがこれだけ難しいんだよ！というのを覚えていただきたいです。

これをまず理解できれば、1番人気を本命にしている人でも「当てれば凄い！」というのが分かるはず。一方で、某ポータルサイトではたった1つのレースを外して騎手に暴言を吐いている方や、たった1つのレースを外した競馬記者や予想家にあーだこーだ言っている人がいかに競馬をわかっていないかと思うはずです。そんなわけで、まずこの大前提をよーく理解していただいた上で馬券購入の奥深き世界に入っていければと思います。

2.人気馬との付き合い方を確率から考える

競馬の馬券にはさまざまな種類があり、簡単に思える券種でも当てるのがいかに難しいかというのを前項でお伝えしました。ですが、収支関係なくただ的中を手にしたのであれば手っ取り早い方法があります。それは1番人気を買うことです！

<1番人気馬が馬券に絡む確率>

勝率 30%

連対率 50%

複勝率 60%

先ほどは馬券というのは当てるのが非常に難しいと書きましたが、1番人気は30%近い確率で単勝が当たります。複勝ならば60%近い確率で当たります。どうです?? 当てたいならもう1番人気を買えば良くないですかね。

それでもみなさんが1番人気を闇雲に買わないのは、それを買い続けていても収支がプラスにならないからでしょう。1番人気というのは必然的に配当が安くなりますし、いくらの中率が高くても驚異的な予想力がないとなかなか1番人気だけ買い続けてプラスにすることは不可能でしょう。

ただ、皆さんが1番人気から馬券を買うわけではないとしても、この確率を覚えておくことは非常に重要だと思います。穴馬から馬連を買って相手に1番人気を買わないということは、もうレースが始まる前に50%はハズレることになります。同じく穴馬から三連複を買って相手に1番人気を買わないということは、もうレースが始まる前に60%はハズレることになります。皆さんはそこを理解した上で馬券を買っていますでしょうか??

もちろん危険な1番人気馬は買わない覚悟があって当然いいです。馬連や三連複は1番人気馬が半数以上の確率で来てしまいますが、逆に来なかった時のリターンが一気に跳ねるのでトータルで見れば1番人気を嫌うことは悪くはないかもしれません。ですが、この1番人気馬が来る確率というのは覚えておかなければいけないと思います。

その他、覚えておきたい馬券を考える上で重要な確率をまとめておきます。

1、2、3番人気馬のどれかが複勝圏に来る確率 = 約9割

1、2番人気馬のどちらかが連対圏に来る確率 = 約9割

1、2、3番人気で馬券圏内の3頭が決まる確率 = 約7%

特に3つ目の項目は頭の片隅に覚えておきたいですよ。『このレースはもう人気3頭で仕方ないな』と一番安い三連複1点を買ったりしていませんか? その三連複が当たる確率は7%しかありませんよ?

3.馬券思考における「攻撃」と「防御」

これまで馬券を買う上で「攻撃」と「防御」という考えを持ったことがあるだろうか？

だいたいの競馬ファンは大万馬券を手にしたという気持ちで馬券を買うでしょうから、ほとんどの人が攻撃のことしか考えずに馬券を買っています。例えば三連単2頭軸マルチ5頭流しなんていうのは攻撃に特化した馬券の買い方になると言えるでしょう。

ただ、前項でも書いた通りで競馬予想というのは不確定要素の塊みたいなもの。「目の前のレースを死ぬ気で当てようと考えたところでほとんど当たらない」と考えたほうがいい。そんなに易々と当たらない中でどう収支を安定させるかと言えば、たまに自分の考えがドンピシャでハマった時に大きく回収する事。その大きな回収が毎週訪れればいいのだが、そんなに競馬というのは簡単ではない。大きな回収が訪れるまでに体力をゼロにしないための防御馬券が重要になってくる。



RPG(ロールプレイングゲーム)をやった事がある方ならお分かりだと思うが、主人公は色々な物を装備して戦って旅をしていくが、剣(=武器)だけを装備して戦うことはほとんどない。大体は盾や鎧(=防具)を装備して防御を固めて旅をしていくだろう。

競馬の馬券でもこれは同じことだと思います。大きな回収を得るための攻撃目的のための馬券も重要ですが、それと同時にしっかりと収支を守るための防御馬券も重要になります。そして、この攻撃と防御のバランスを磨いていくことが重要です。

<攻撃性能に優れる馬券>

単勝、馬単、三連複、三連単

<防御性能に優れる馬券>

複勝、ワイド、枠連

※馬連はちょうど攻撃と防御の間と言える馬券ではないでしょうか。

4.高配当になる仕組みと勝負度の関連性

これまで「競馬は当たらない!」ということと「人気馬はわりと馬券に来てしまうよ!」というドライな事を中心に書いてきました。それでは今回は景気の良い高配当の馬券について書いてみたいと思います。

単純な話ですが、高配当になるということは「その馬券を買っている人が少数」であることとなります。人気馬から買っている人が引っ掛けられない馬券で、なおかつ穴馬から買っている人でもなかなかその馬は買えないよ・・・という馬券。その馬券をあなたがたまたま購入していた場合、それは高配当の馬券になります。

(1) 人気薄の穴馬が馬券に絡む

(2) 人気馬が馬券外にぶっ飛ぶ

主にこの2点が同時に起きた時に馬券の配当は一気に跳ね上がります。よく穴馬は突っ込んできたんだけど、人気馬とセットで来たために想像以上に安い配当だったということはないでしょうか?その場合は(1)がクリアできたのに(2)がクリアできなかったために配当が跳ね上がらなかった形です。

これまで書いてきた通りで、競馬というのは基本的には当たりません。その上でたまにやってくる自分の思った通りの的中ができた時にドカンと回収するというのが鉄則。そしてドカンと回収するにしても、自信があって勝負するべきレースとそうでないレースの見極めは重要です。その勝負度を決める際にもこの高配当になる仕組みを利用したいところ。ここでは、私が勝負度を決める際に考えていることを書いてみます。

[前提1] 自信のある穴馬がいる (自信があればあるほど勝負度をあげれば良い)

↓

[前提2] 馬券圏外に飛びそうな人気馬がいる (複数頭いればなお良い)

↓

[前提3] 穴馬を中心とした予想思考をしっかりと馬券に落とし込める

このページの上段で「人気薄の穴馬が馬券に絡む」で「人気薄が馬券外にぶっ飛ぶ」と高配当になると書きましたが、その2つが起きる可能性が高い時に私は勝負度をあげています。その上で[前提3]でも書いた通りで予想思考をしっかりと馬券に落とし込めるかというのも重視しています。

いくら自信のある穴馬がいたとしても、どう馬券を組んでいいか分からなければ点数が増えてしまいます。その馬券の道筋までしっかりと見えた時には勝負度を上げて一発狙ってみるといいんじゃないでしょうか?

5.過去ではなく「未来」の勢力図を予想する

これまで馬券の当たる確率や人気馬の好走確率、それを踏まえてどう勝負していくかなどを書いてきましたが、そもそも「競馬の予想」って何を予想するものだと思いますか？

正解は「数日後、数時間後、数十分後に行われるレース結果」です。つまり、未来を予想しているわけなんですよね。

ただ、競馬のオッズというのはこれまでの過去の実績や適性をベースとして作られています。考えてみても1番人気がなぜ1番人気かといえばこれまでの実績が凄いから、なんてことが多いですよ。この本来の競馬予想の本質とオッズの性質のズレというののもちゃんと考えておきたいところ。

例えば、2021年のクイーンカップのアカイトリノムスメを見て見ましょう。

2021年2月13日(土曜) 1回東京5日 発走時刻: 15時45分 天候: 晴 芝: 良

11R 第56回 デイリー杯クイーンカップ GIII

3歳 オープン(国際)牝(特指) 別定 コース: 1,600メートル(芝・左)

本賞金(万円) 1着 3,500 2着 1,400 3着 880 4着 530 5着 350
付加賞(万円) 1着 58.8 2着 16.8 3着 8.4

レース映像 **PLAY** 全周パトロール 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性別	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	3	6	アカイトリノムスメ	牝3	54.0	戸崎 圭太	1:33.3		6 5	34.4	450(+4)	国枝 栄	2
2	5	9	アールドヴィーヴル	牝3	54.0	松山 弘平	1:33.3	クビ	10 10	34.1	428(-18)	今野 貞一	5
3	1	2	ククナ	牝3	54.0	C.ルメール	1:33.4	クビ	8 7	34.3	452(+2)	栗田 徹	1
4	6	11	エイシンヒテン	牝3	54.0	団野 大成	1:33.5	3/4	1 1	35.1	440(-10)	渡辺 薫彦	8
5	2	3	イズンシーラプリー	牝3	54.0	三浦 皇成	1:33.5	アタマ	12 11	34.2	430(-2)	加藤 征弘	12

このレースを迎えるまでのアカイトリノムスメは新馬戦を惨敗して未勝利で勝ち上がり、そこから1勝クラスも連勝して、、、という戦績。ただ、その1勝クラスの時計も凄まじく優秀だったというわけではなく、果たして重賞でいきなり通用するかというような立場でした。結果はあっさりと重賞勝ち。その後は桜花賞、オークスで上位争いをするようになります。

このアカイトリノムスメが一気にパフォーマンスを上げていくというのは過去の実績だけ見ても分からない話。国枝厩舎の一流馬は一戦ごとに一気にパフォーマンスを上げていく、という傾向を理解していればまだ見ぬクイーンカップの結果も予想できたかもしれません。

どうしても競馬ファンは過去の実績で馬の全てを決めてしまいたがる場所があります。ですが、レースの予想はこれから起こる「未来」なわけですから。馬が成長しているかもしれませんし、初条件が合う、合わないもあります。過去だけで決めつけずに、未来を予想する考えにシフトできれば人気馬の嫌い方や穴馬の見つけ方もわかってくると思います。

6. 騎手や陣営も予想をしているという視点

これは前章で書いた「未来」を予想するという点にも関係していますが、馬券を買うこちら側だけでなく「騎手や競争馬を走らせる陣営も予想をしている」という視点が非常に重要。

例えば、とあるレースで前走差しに回っていた馬がズラリと揃っていて、その中で前走逃げていた馬が1頭だけ出走。過去のファクターのみを見るなら前走で逃げた馬が展開に恵まれると考えるのは当然で、現代競馬はそういういかにも恵まれそうな先行馬は過剰に人気します。

ただ、そんな先行馬が少ないレースということは出走馬を登録している調教師、実際に騎乗する騎手も重々承知しているわけで、前が有利になりそうな展開の中でどういう競馬をするかという作戦を練ってくる考えるのが妥当。福永騎手がレース前に何時間も競馬新聞にマーキングをしていたのは有名な話ですし、藤原調教師が事細かく騎手と戦法を打ち合わせるのも有名な話。感覚で乗っていそうに見えるデムーロ騎手でも競馬新聞をしっかりと読み込んでいるそうですよね。

そんな各陣営の思惑や作戦立案を経て、実際にゲートが開いてみると、今まで全く先行したことがない馬がスッと先手を奪って逃げ切り勝ち・・・なんていうことがほぼ毎週起っているわけです。記憶に新しいのは2021年のメトロポリタンS。

2020年5月9日（土曜） 2回東京5日 発走時刻：15時10分 天候：曇 芝：良

オッズ

10R

メトロポリタンステークス L

4歳以上 オープン（国際）【指定】 別定 コース：2,400メートル（芝・左）

印刷用ページ

レース結果の見方

本賞金（万円） 1着 2,600 2着 1,000 3着 650 4着 390 5着 260
付加賞（万円） 1着 25.2 2着 7.2 3着 3.6

レース映像

PLAY

全周パトロール

決勝写真

決勝写真

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	8	10	ウラヌスチャーム	牝	5	55.0	横山 典弘	2:25.8		1 1 1 1	33.6	506(+4)	斎藤 誠	6
2	5	5	バレリオ	牡	5	56.0	津村 明秀	2:25.9	1/2	7 7 7 5	33.4	500(0)	相沢 郁	7
3	3	3	タイセイトレイル	牡	5	57.0	M.デムーロ	2:25.9	クビ	11 11 5 2	33.5	496(-2)	矢作 芳人	3
4	4	4	カウディーリョ	牡	4	56.0	D.レーン	2:25.9	ハナ	5 4 5 5	33.4	454(-4)	堀 宣行	2
5	2	2	オセアグレイト	牡	4	56.0	野中 悠太郎	2:26.0	1/2	5 6 7 8	33.3	486(+2)	菊川 正達	1

出走馬に逃げ先行馬があまりおらず、誰しものがアフリカンゴールドあたりの楽逃げ想定でしたが、実際に逃げたのはこれまで追い込む競馬だったウラヌスチャーム。一見すると感覚で乗っているイメージの横山典弘騎手ですが、新聞を読み込んで前有利と見込んでのこの騎乗でしょう。予想をするこちら側だけでなく、騎手や陣営も予想をしているという視点は持っておきたい。

7.これだけある「人気馬ぶっ飛びパターン」

この項では人気馬が人気に応じて好走することがいかに難しいかをお伝えできればと思います。これから書くことはもちろん人気馬だけでなく自分が買っている穴馬にも該当することばかりです。本当にたくさんの困難を乗り越えてサラブレッドというのはゴールにたどり着いているということを理解できれば、安易に人気馬を安心安全と決めつけて買うこともなくなるでしょうし、出遅れやどん詰まり、ク○騎乗などへの怒りでネットの掲示板を荒らすこともなくなるでしょう。

[状態落ち]

まず代表的なパターンは状態落ちでしょう。わかりやすく人気馬が調整失敗だったり連戦の疲労であっさり人気を裏切るパターンです。2020年と2021年の安田記念はどちらもヴィクトリアマイルから中2週のローテで挑んだアーモンドアイとグランアレグリアが断然人気に応えられませんでした。

今回は最もわかりやすい状態落ちの例として2017年の宝塚記念のキタサンブラックを出してみましよう。

2017年6月25日(日曜) 3回阪神8日 発走時刻: 15時40分 天候:曇 芝:稍重

11R 第58回 宝塚記念 GI

サラ系3歳以上 オープン(国際)(指定) 定量 コース: 2,200メートル(芝・右)

本賞金(万円) 1着 15,000 2着 6,000 3着 3,800 4着 2,300 5着 1,500
付加賞(万円) 1着 231 2着 66 3着 33

レース映像 **PLAY** 全周パトロール 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	8	11	サトノクラウン	牡	5	58.0	M.デムーロ	2:11.4		7 6 6 6	35.4	488(+10)	堀 宣行	3
2	2	2	ゴールドアクター	牡	6	58.0	横山 典弘	2:11.5	3/4	6 6 6 9	35.4	488(-6)	中川 公成	5
3	7	8	ミッキークイーン	牝	5	56.0	浜中 俊	2:11.7	1 1/2	9 9 9 9	35.5	448(+8)	池江 泰寿	4
4	6	6	シャクトラ	牡	4	58.0	C.ルメール	2:12.0	1 3/4	2 2 2 2	36.2	510(+2)	角居 勝彦	2
5	6	7	レインボーライン	牡	4	58.0	岩田 康誠	2:12.3	1 3/4	10 9 10 6	36.3	444(+2)	浅見 秀一	7
6	1	1	ミッキーロケット	牡	4	58.0	和田 竜二	2:12.3	アタマ	3 4 4 6	36.4	478(-2)	音無 秀孝	8
7	3	3	スピリッツミノル	牡	5	58.0	幸 英明	2:12.6	1 3/4	7 6 6 5	36.7	506(+10)	本田 優	9
8	5	5	シュヴァルグラン	牡	5	58.0	福永 祐一	2:12.6	ハナ	1 1 1 1	36.9	470(+2)	友道 康夫	6
9	8	10	キタサンブラック	牡	5	58.0	武 豊	2:12.7	1/2	3 3 2 2	36.9	542(+6)	清水 久詞	1
10	4	4	クラリティシチー	牡	6	58.0	松山 弘平	2:12.9	1 1/4	3 4 4 2	37.1	492(-6)	上原 博之	11
11	7	9	ヒットザターゲット	牡	9	58.0	川田 将雅	2:13.2	1 3/4	10 11 11 11	36.4	518(+4)	加藤 敏二	10

この時のキタサンブラックは大阪杯、天皇賞(春)を圧巻の強さで連勝して宝塚記念では単勝 1.4 倍の断然人気。レース前コメントでも「ここから逆算した調整過程でうまく運び、ケイコの動きは申し分ない。昨年 3 着時よりもパワーアップしています。今年こそは。〈清水久師〉」という内容。結果は天皇賞をレコードで勝利した反動が出て、何もできずの惨敗となりました。

[能力不足]

単純に能力不足というのもよくある人気馬がぶっ飛ぶパターン。大衆が強いと支持した馬が必ずしも強いというわけではありません。わかりやすいのは2018年の宝塚記念のサトノダイヤモンドでしょうか。

11_R 第59回 宝塚記念 **GI**
WIN5 サラ系3歳以上 オープン（国際）（指定） 定量 コース：2,200メートル（芝・右）

印刷用ページ

レース結果の見方

本賞金 (万円) 1着 15,000 2着 6,000 3着 3,800 4着 2,300 5着 1,500
 付加賞 (万円) 1着 336 2着 96 3着 48

レース映像

PLAY

裁決パトロール

裁決レポート

全周パトロール

騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	2	4	ミッキーロケット	牡	5	58.0	和田 竜二	2:11.6		7 5 3 2	35.8	476 (-4)	音無 秀孝	7
2	7	13	ワザ	せん	7	58.0	H.ボウマン	2:11.6	クビ	12 14 13 13	35.3	446 (-27)	J.ムーア	10
3	1	2	ノーブルマーズ	牡	5	58.0	高倉 稜	2:12.1	3	10 9 7 7	36.1	490 (0)	宮本 博	12
4	5	10	ヴィブロス	牝	5	56.0	福永 祐一	2:12.1	クビ	9 9 11 9	36.0	440 (前計不)	友道 康夫	3
5	4	8	ダンビュライト	牡	4	58.0	武 豊	2:12.3	1 1/4	6 5 5 7	36.4	480 (+12)	音無 秀孝	5
6	2	3	サトノダイヤモンド	牡	5	58.0	C.ルメール	2:12.4	1/2	14 9 8 2	36.6	508 (0)	池江 泰寿	1
7	1	1	ステファノス	牡	7	58.0	岩田 康誠	2:12.4	ハナ	12 12 11 11	36.2	486 (0)	藤原 英昭	11
8	8	16	キセキ	牡	4	58.0	M.デムーロ	2:12.5	クビ	14 15 15 15	35.9	494 (-2)	角居 勝彦	2
9	4	7	パフォーマプロミス	牡	6	58.0	戸崎 圭太	2:12.6	3/4	10 12 13 13	36.2	448 (-4)	藤原 英昭	4
10	7	14	スマートレイアー	牝	8	56.0	松山 弘平	2:12.6	アタマ	3 3 5 4	36.8	468 (-2)	大久保 龍志	13
11	3	5	ストロングタイタン	牡	5	58.0	川田 将雅	2:12.8	1	3 3 3 4	37.0	522 (+2)	池江 泰寿	8
12	5	9	サトノクラウン	牡	6	58.0	石橋 脩	2:12.8	クビ	7 8 8 9	36.8	482 (前計不)	堀 宣行	6
13	3	6	アルバート	牡	7	58.0	藤岡 康太	2:13.4	3 1/2	16 16 15 15	36.9	480 (+6)	堀 宣行	15
14	8	15	ゼーヴィント	牡	5	58.0	池添 謙一	2:14.6	7	3 5 8 11	38.6	494 (-2)	木村 哲也	9
15	6	12	タツゴウゲキ	牡	6	58.0	秋山 真一郎	2:14.6	クビ	2 2 2 4	38.9	492 (+2)	鮫島 一步	16
16	6	11	サイモンラムセス	牡	8	58.0	小牧 太	2:15.8	7	1 1 1 1	40.5	454 (+4)	梅田 智之	14

大阪杯でチグハグな競馬になり、そこから間隔をあけてルメールを迎えた宝塚記念。ファンは1番人気に推しましたが普通に力負けで6着が精一杯。そもそもファンが人気に推した馬が一番強い馬ではなかったということです。

[他馬の成長 or 自身の衰え]

一つ前の能力不足という項目と被る部分ではありますが、いくら今まで強かった馬でも他馬が成長してきたために相対的に能力上位ではなくなったり、自身が衰えたことで上位とはいえなくなることもよくあります。前者はクラシック期間によくあるパターンで、後者は5歳夏以降の牝馬や6歳以降の牡馬でよく見られるパターンです。

[適性不向き]

いくら能力最上位で状態も万全だったとしてもコース適性が合わなければ人気馬は普通にぶっ飛びます。その典型例が2019年の有馬記念のアーモンドアイでしょう。

11R 第64回 有馬記念 **G1**

3歳以上 オープン (国際) (指定) 定量 コース: 2,500メートル (芝・右)

本賞金 (万円) 1着 30,000 2着 12,000 3着 7,500 4着 4,500 5着 3,000
 付加賞 (万円) 1着 340.2 2着 97.2 3着 48.6

レース映像 **PLAY** 全周パトロール 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	3	6	リスグラシュー	牝	5	55.0	D.レーン	2:30.5		10 10 11 9	34.7	468 (前計不)	矢作 芳人	2
2	5	10	サートウルナーリア	牡	3	55.0	C.スミヨン	2:31.3	5	13 13 11 7	35.4	504 (+2)	角居 勝彦	3
3	4	7	ワールドプレミア	牡	3	55.0	武 豊	2:31.4	クビ	15 16 16 16	35.0	492 (+8)	友道 康夫	4
4	3	5	フィエールマン	牡	4	57.0	池添 謙一	2:31.6	1 1/2	10 10 9 4	36.0	482 (前計不)	手塚 貴久	6
5	6	11	キシキ	牡	5	57.0	R.ムーア	2:31.6	クビ	12 12 11 9	35.8	506 (前計不)	角居 勝彦	7
6	8	16	シュヴァルグラン	牡	7	57.0	福永 祐一	2:31.9	1 3/4	14 14 14 13	35.8	470 (+6)	友道 康夫	14
7	4	8	レイデオロ	牡	5	57.0	三浦 皇成	2:32.1	1 1/4	15 14 14 13	36.0	494 (+8)	藤沢 和雄	9
8	7	14	ヴェロックス	牡	3	55.0	川田 将雅	2:32.3	1	8 8 9 9	36.7	494 (+4)	中内田 充正	8
9	5	9	アーモンドアイ	牝	4	55.0	C.ルメール	2:32.3	ハナ	8 8 7 4	36.9	486 (+6)	国枝 栄	1
10	2	3	エタリオウ	牡	4	57.0	横山 典弘	2:32.4	クビ	5 5 5 4	37.2	462 (0)	友道 康夫	10
11	7	13	アルイン	牡	5	57.0	松山 弘平	2:32.8	2 1/2	4 4 3 3	38.0	526 (0)	池江 泰寿	15
12	1	2	スワーヴリチャード	牡	5	57.0	O.マーフィー	2:33.6	5	6 6 6 7	38.3	526 (+10)	庄野 靖志	5
13	2	4	スティッフエリオ	牡	5	57.0	丸山 元気	2:34.0	2 1/2	2 2 2 2	39.9	456 (+8)	音無 秀孝	13
14	8	15	アエロリット	牝	5	55.0	津村 明秀	2:35.0	6	1 1 1 1	42.1	514 (-2)	菊沢 隆徳	12
15	1	1	スカーレットカラー	牝	4	55.0	岩田 康誠	2:35.3	1 3/4	7 6 7 13	39.8	474 (-12)	高橋 亮	11
16	6	12	クロコスミア	牝	6	55.0	藤岡 佑介	2:35.3	クビ	2 3 3 12	40.6	444 (-4)	西浦 勝一	16

歴代 G1 最多勝利を記録して引退した稀代の名馬ですが、そんな名馬アーモンドアイでも適性が合わない中山芝2500m では惨敗となりました。この時の単勝オッズは1.5倍。冷静に考えればアーモンドアイがこの舞台に合わないことは明白でしたが、冷静になれるかどうかが重要でした。

[展開バイアス]

能力上位で適性があったとしても展開が向かなかただけで人気馬はぶっ飛びます。2021年の目黒記念のグロンディオーズの敗因は超スローペース以外何物でもありません。

12R 第135回 目黒記念 **G1**

4歳以上 オープン (国際) (特指) ハンデ コース: 2,500メートル (芝・左)


本賞金 (万円) 1着 5,700 2着 2,300 3着 1,400 4着 860 5着 570
 付加賞 (万円) 1着 112 2着 32 3着 16

レース映像 **PLAY** 全周パトロール

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	3	5	ウインキートス	牝	4	52.0	丹内 祐次	2:32.8		2 2 2 2	32.5	468 (+8)	宗像 義忠	8
2	4	8	ヒートオンビート	牡	4	55.0	川田 将雅	2:33.1	2	4 5 5 6	32.4	466 (-4)	友道 康夫	2
3	2	3	アドマイヤアルバ	牡	6	53.0	北村 宏司	2:33.4	1 3/4	4 3 3 3	33.0	468 (-12)	柄崎 孝	15
4	6	11	グロンディオーズ	牡	6	56.0	C.ルメール	2:33.6	1	9 9 7 10	32.7	540 (0)	田村 康仁	1
5	7	14	ゴールドギア	牡	6	55.0	田辺 裕信	2:33.9	1 3/4	15 12 10 4	33.3	482 (-4)	伊藤 圭三	9

[馬場バイアス]

能力上位で適性があったとしても馬場が合わなかっただけで人気馬はぶっ飛びます。2021年の大阪杯は人気のコントレイルとグランアレグリアが道悪馬場で一気にパフォーマンスを落としました。

11R 第65回 大阪杯 **GI**
 4歳以上 オープン (国際) (指定) 定量 コース: **2,000**メートル (芝・右)

 印刷用ページ

 レース結果の見方

本賞金 (万円) 1着 13,500 2着 5,400 3着 3,400 4着 2,000 5着 1,350
 付加賞 (万円) 1着 281.4 2着 80.4 3着 40.2

レース映像

 PLAY

 全周パトロール

 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	6	8	レイパバレ	牝4	55.0	川田 将雅	2:01.6		1 1 1 1	36.8	422 (-2)	高野 友和	4
2	1	1	モズベッコ	牡5	57.0	池添 謙一	2:02.3	4	10 10 9 5	36.8	486 (+2)	森田 直行	6
3	5	7	コントレイル	牡4	57.0	福永 祐一	2:02.5	3/4	9 9 6 2	37.4	472 (+16)	矢作 芳人	1
4	8	12	グランアレグリア	牝5	55.0	C.ルメール	2:02.5	クビ	5 5 5 2	37.4	496 (-6)	藤沢 和雄	2
5	2	2	サリオス	牡4	57.0	松山 弘平	2:02.7	1 1/4	3 3 2 2	37.7	538 (0)	堀 宣行	3

[枠順バイアス]

能力上位で適性があったとしても枠順が向かなかっただけで人気馬はぶっ飛びます。2019年の高松宮記念は内枠先行馬しか来れない馬場バイアスになり、外枠を引いたダノンスマッシュは枠順に泣いて4着となりました。

11R 第49回 高松宮記念 **GI**
 サラ系4歳以上 オープン (国際) (指定) 定量 コース: **1,200**メートル (芝・左)

 印刷用ページ

 レース結果の見方

本賞金 (万円) 1着 11,000 2着 4,400 3着 2,800 4着 1,700 5着 1,100
 付加賞 (万円) 1着 378 2着 108 3着 54

レース映像

 PLAY

 裁決パトロール

 裁決レポート

 全周パトロール

 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	2	3	 ミスターメロディ	牡4	57.0	福永 祐一	1:07.3		4 5	33.6	492 (-4)	藤原 英昭	3
2	2	4	セイウンコウセイ	牡6	57.0	幸 英明	1:07.4	1/2	3 2	33.9	504 (-4)	上原 博之	12
3	4	7	ショウナンアンセム	牡6	57.0	藤岡 康太	1:07.4	アタマ	13 11	33.4	490 (0)	田中 剛	17
4	7	13	ダノンスマッシュ	牡4	57.0	北村 友一	1:07.5	1/2	4 2	34.0	472 (-2)	安田 隆行	1
5	3	5	ティーハーフ	牡9	57.0	国分 優作	1:07.6	1/2	11 8	33.7	468 (-6)	西浦 勝一	11

[スタート]

能力、適性、状態などが全て上位だったとしてもスタートで出遅れて終わるケースもあります。その最たる例が適性抜群の宝塚記念で大出遅れをやらかしたゴールドシップでしょう。

11R 第56回 宝塚記念 **GI**
 サラ系3歳以上 オープン (国際) (指定) 定量 コース: 2,200メートル (芝・右)

印刷用ページ
 レース結果の見方

本賞金 (万円) 1着 15,000 2着 6,000 3着 3,800 4着 2,300 5着 1,500
 付加賞 (万円) 1着 340.2 2着 97.2 3着 48.6

レース映像 **PLAY** 裁判パトロール 裁判レポート 全周パトロール 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	8	16	ラプリーデイ	牡	5	58.0	川田 将雅	2:14.4		2 2 2 2	34.8	488(+2)	池江 泰寿	6
2	3	6	デニムアンドルビー	牝	5	56.0	浜中 俊	2:14.4	クビ	15 15 14 14	34.0	450(+2)	角居 勝彦	10
3	1	1	ショウナンパンドラ	牝	4	56.0	池添 謙一	2:14.6	1 1/4	7 6 6 7	34.7	446(+4)	高野 友和	11
4	7	14	トーホウジャッカル	牡	4	58.0	酒井 学	2:14.7	1/2	7 8 8 7	34.8	484(0)	谷 潔	7
5	6	11	ヌーヴォレコルト	牝	4	56.0	岩田 康誠	2:14.7	クビ	6 6 6 6	34.9	446(-6)	斎藤 誠	3
6	4	8	ディアデラマドレ	牝	5	56.0	藤岡 康太	2:14.7	ハナ	10 10 10 9	34.6	454(-2)	角居 勝彦	8
7	6	12	レッドデヴィス	せん	7	58.0	松若 風馬	2:14.8	クビ	1 1 1 1	35.4	494(-4)	音無 秀孝	12
8	7	13	ラキシス	牝	5	56.0	C.ルメール	2:14.8	クビ	10 10 10 11	34.6	478(+10)	角居 勝彦	2
9	2	3	ネオブラックダイヤ	牡	7	58.0	秋山 真一郎	2:14.9	クビ	5 5 5 3	35.1	518(0)	鹿戸 雄一	13
10	5	9	トウシンモンスター	牡	5	58.0	和田 竜二	2:15.1	1 1/4	13 13 13 12	34.8	486(-8)	村山 明	16
11	4	7	ワンアンドオンリー	牡	4	58.0	M.デムーロ	2:15.1	クビ	7 8 8 9	35.0	482(前計不)	橋口 弘次郎	4
12	1	2	トーセンスタージェム	牡	4	58.0	武豊	2:15.2	1/2	4 3 3 3	35.5	502(前計不)	池江 泰寿	9
13	3	5	カレンミロティック	せん	7	58.0	蛭名 正義	2:15.4	1	10 10 10 12	35.2	456(+2)	平田 修	5
14	5	10	オーシャンブルー	牡	7	58.0	松山 弘平	2:15.5	3/4	3 3 3 3	35.8	436(-2)	池江 泰寿	15
15	8	15	ゴールドシップ	牡	6	58.0	横山 典弘	2:15.6	3/4	16 16 14 15	35.1	506(-4)	須貝 尚介	1
16	2	4	アドマイヤスピカ	牡	5	58.0	幸 英明	2:15.7	1/2	14 14 14 15	35.1	494(+2)	松田 博資	14

[どん詰まり]

能力、適性、状態などが全て上位だったとしてもスタートで出遅れて終わるケースもあります。スプリンターズステークスでもう勝利は決まりと言われていたビッグアーサーは、内枠でどん詰まりで何もできずに終わりました。

11R 第50回 スプリンターズステークス **GI**
 サラ系3歳以上 オープン (国際) (指定) 定量 コース: 1,200メートル (芝・右外)

印刷用ページ
 レース結果の見方

本賞金 (万円) 1着 9,800 2着 3,900 3着 2,500 4着 1,500 5着 980
 付加賞 (万円) 1着 336 2着 96 3着 48

レース映像 **PLAY** 裁判パトロール 裁判レポート 全周パトロール 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	7	13	レッドファルクス	牡	5	57.0	M.デムーロ	1:07.6		9 7	33.5	472(+6)	尾関 知人	3
2	8	15	ミッキーアイル	牡	5	57.0	松山 弘平	1:07.6	アタマ	1 1	34.2	486(-4)	音無 秀孝	2
3	2	4	ソルヴェイグ	牝	3	53.0	田辺 裕信	1:07.6	クビ	2 4	34.0	460(-10)	鮫島 一步	9
4	3	5	シュウジ	牡	3	55.0	川田 将雅	1:07.7	クビ	2 2	34.1	504(+12)	須貝 尚介	5
5	4	7	スノードラゴン	牡	8	57.0	大野 拓弥	1:07.7	ハナ	10 10	33.4	510(+2)	高木 登	12
6	8	16	ネロ	牡	5	57.0	内田 博幸	1:07.7	アタマ	2 2	34.1	466(+2)	森 秀行	8
7	5	9	サトノルバン	牡	5	57.0	和田 竜二	1:07.8	クビ	5 5	34.0	448(-14)	村山 明	14
8	2	3	ティーハーフ	牡	6	57.0	池添 謙一	1:07.8	ハナ	12 11	33.3	458(-6)	西浦 勝一	16
9	6	12	レッツゴードンキ	牝	4	55.0	岩田 康誠	1:07.8	クビ	15 13	32.9	478(+2)	梅田 哲之	7
10	3	6	ベルカント	牝	5	55.0	蛭名 正義	1:07.9	クビ	7 8	33.9	490(+2)	角田 晃一	11
11	1	2	ブランボヌール	牝	3	53.0	武豊	1:07.9	クビ	7 8	33.9	446(+8)	中竹 和也	6
12	1	1	ビッグアーサー	牡	5	57.0	福永 祐一	1:08.0	1/2	5 5	34.2	520(-4)	藤岡 健一	1

[ク○騎乗]

あまり言及はしたくないですが、目を覆いたくなるぐらいに酷い騎乗で馬券が外れるというのもよくあることです。オークス制覇時点で1度しか馬券圏外になっていないユーパーレーベン。G1でも2回好走している馬ですが、そんな馬でも騎手に恵まれないとこういう結果になります。

11_R

第9回 **アルテミスステークス** GIII

2歳 オープン（国際）牝（指定） 馬齢 コース：1,600メートル（芝・左）

[印刷用ページ](#)

[レース結果の見方](#)

本賞金 (万円) 1着 2,900 2着 1,200 3着 730 4着 440 5着 290
 付加賞 (万円) 1着 60.2 2着 17.2 3着 8.6

レース映像

▶ PLAY

▶ 全周パトロール

▶ 騎手インタビュー

着順	枠	馬番	馬名	性齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	7	14	ソダシ	牝2	54.0	吉田 隼人	1:34.9		2 2	33.9	476(+2)	須貝 尚介	1
2	3	6	ククナ	牝2	54.0	C.ルメール	1:35.2	1 3/4	13 10	33.4	450(-8)	栗田 徹	2
3	7	13	テンハッピーローズ	牝2	54.0	田辺 裕信	1:35.3	1 / 2	7 6	33.9	438(0)	高柳 大輔	3
4	1	2	ストゥーティ	牝2	54.0	石橋 脩	1:35.3	クビ	6 6	33.9	420(-6)	奥村 豊	11
5	2	4	クールキャット	牝2	54.0	津村 明秀	1:35.5	1 1/4	7 8	34.0	518(+14)	奥村 武	6
6	4	7	ウインアグラリア	牝2	54.0	横山 武史	1:35.5	ハナ	2 3	34.4	450(-10)	和田 雄二	5
7	4	8	シャドウファックス	牝2	54.0	大野 拓弥	1:35.5	クビ	4 4	34.2	440(+2)	宮田 敏介	12
8	8	15	モリノカナナチャン	牝2	54.0	横山 和生	1:35.5	ハナ	14 14	33.5	442(+10)	大江原 哲	10
9	3	5	ユーパーレーベン	牝2	54.0	柴田 大知	1:35.7	1	14 14	33.7	484(+6)	手塚 貴久	4
10	8	16	ヴァーチャリティ	牝2	54.0	横山 典弘	1:35.8	1 / 2	4 4	34.5	454(-4)	庄野 靖志	7

[気性的な問題]

気性が前向きすぎて折り合いがつかない馬だったり、馬群の中では集中できずに競馬ができない馬なんていうのもいます。特にダート戦では内枠で揉まれる競馬で何もできないで人気を裏切る馬なんてしょっちゅういますよね。

[ローテの問題]

レースによっては距離延長の馬しか来ない、距離短縮の馬しか来ないというのがあります。そういうレースではいくら能力上位でもローテ面の問題から人気馬が力を出せずにぶっ飛ぶということが平気であります。

[競馬スタイルの問題]

競走馬の中には「逃げないとダメ」な馬や「脚をためないとダメ」な馬がいます。そういう馬が競馬のスタイルを変えると人気でもさっぱり走らない場合があります。

[その他予測不可能な事象]

もうどうにも予測不可能な事象だってあります。あまり見たくはない故障による競走中止、落馬競走中止。レース途中に鼻出血や心房細動を起こすことも。いきなり喉なりの症状が出ることもあります。そんな予測不可能な事象で人気馬がぶっ飛ぶことも稀ながらあります。

と、こんな感じで人気馬がぶっ飛ぶパターンを例も交えて解説してみました。改めてそのパターンを羅列するのでしっかり頭に焼き付けてください。

- 1 状態落ち
- 2 能力不足
- 3 他馬の成長 or 自身の衰え
- 4 適性不向き
- 5 展開バイアス
- 6 馬場バイアス
- 7 枠順バイアス
- 8 スタート
- 9 どん詰まり
- 10 ク○騎乗
- 11 気性的な問題
- 12 ローテの問題
- 13 競馬スタイルの問題
- 14 その他予測不可能な事象

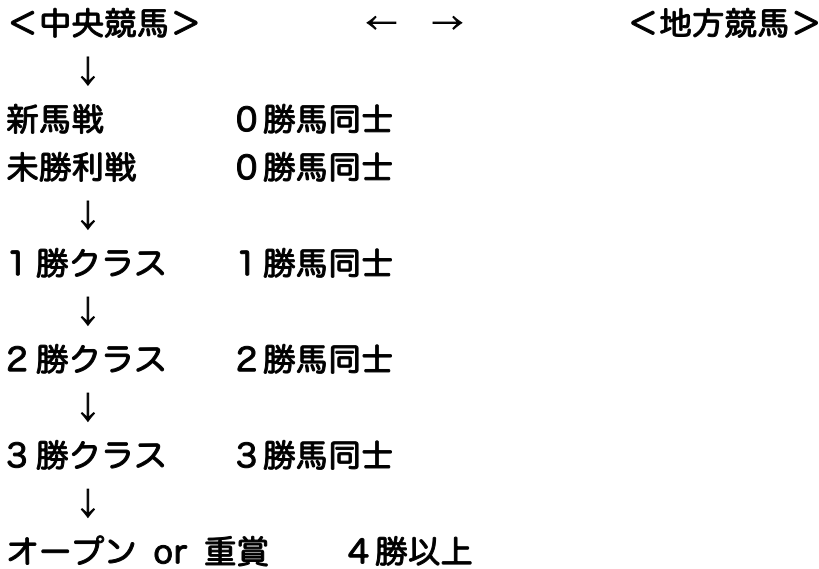
もうこのパターンはそらで暗記できるぐらいに頭に叩き込んだ方がいいと思います。これぐらいに多くの困難を乗り越えてサラブレッドはゴールに辿り着いているんだよ、ということです。

もちろん人気馬を信頼するという事は悪いことではありませんし、私も信用することはあります。ただ、何も考えずに人気になっているから信頼しよう、というのはちょっと待ってください。そういう考えが浮かんだ時には、その人気馬が「この14項目のぶっ飛びパターンを全てクリアした上で人気に応えられるほどの馬なのか？」というのを考えるといいでしょう。

これらのぶっ飛びパターンは人気馬だけでなく、あなたの本命馬にも該当します。ですから、いちいち出遅れやどん詰まりで汚い罵声を浴びせるのはやめましょう。そのためにも「競馬はほとんど当たらない」という大前提と「人気馬がぶっ飛ぶ14パターン」を覚えておけば、精神安定としても役に立つと思います。

8. レースによる思考転換の重要性

この章では「レースによる思考転換」ということを考えてみましょう。恐らく競馬を始めたばかりの方は、すべてのレースを「同じ目の前で行われているレース」と認識しているはずですが、実際は競馬のレースは細かくカテゴライズされていて全く違う性格があります。



新馬戦と未勝利戦はまだ一度も勝っていない馬しか走れないレース。新馬戦は言ってみればディープインパクトのような名馬と、生涯一勝もできないような馬が同時に走るレース。同じく未勝利戦も後々は重賞級になるような馬と、生涯一勝もできないような馬が同時に走るレース。こういったレースはとにかく能力比較が大事になります。

逆に1勝クラスや2勝クラスになると、どんな形であれ1勝以上している馬同士の戦いになります。新馬や未勝利よりも馬同士の能力差が少なくなるので、ただ単に能力比較だけでなく、各馬のコース適性や展開など、能力以外のファクターがレース結果に大きく影響を及ぼしてきます。

また、注意すべき点は「若駒になればなるほど予想におけるヒントが少ない」ということでしょう。これは実際に私の使っている出馬表をご覧いただいた方がわかりやすいと思います。

枠	番	印	特	人	3F	短	位	馬名	S	C	性	齢	騎手	2021騎	斤量	単勝	人	馬体重	調教	生産者	S	馬主	S	父	母父	間	休	馬	コメント
1	1	消	長					ピリパー		牝	8	杉原	[82位]	52	107.4	16	466	- 2	若毛	ミルファ	ミルファ	モンテロッソ	ネオユニヴァース	5	3戦	溜	溜めて一瞬の脚を活かしてこそ		
2	2	消	揉	3F				ハーフバック		牝	5	江田	[42位]	51	16.4	6	478	+10	杉山	本間牧場	本間充	ジャスタウェイ	ダンスインザダーク	8	2戦	左	左回り巧者。一連のレースぶり		
3	3	○	○	3F				アクアミラビリス		牝	5	*M.	[15位]	53	4.4	2	432	+ 4	吉村	社台ファ	社台レ	ヴィクトワールピサ	Anabas	4	7戦	溜	溜めて一瞬の脚を活かしてこそ		
4	4	消	牝	3F	短			サカセッション		牝	4	*菅原	[14位]	55	20.5	9	524	- 2	国枝	ノーザン	キヤロ	キングカメハメハ	Diktat	7	4戦	タ	タフ馬場は苦手との事。		
5	5	▲	▲	3F				ビックウインバイオ		牝	4	*藤	[11位]	53	8.6	4	486	0	新谷	ノーザン	バイオ	キングズベスト	ゼノロブロイ	6	2戦	1400	1400mベスト。		
6	6	△	騎	短				レインボーフラッグ		牝	4	*田中	[78位]	54	18.3	8	468	- 4	小崎	社台ファ	グリーン	ジャングルポケット	ダンスインザダーク	連	2戦	内	内枠巧者。		
7	7	◎	○	短				スイープセリタス		注	牝	*丸山	[41位]	52	14.3	5	518	+ 2	藤沢	ノーザン	シルク	ハーツクライ	エンドスウィープ	15	1戦	1400	1400m向き。		
8	8	消	牝	短				インタレーション		牝	4	石川	[47位]	53	41.4	12	414	+ 2	手塚	下河辺牧	下河辺	ディープインパクト	キングカメハメハ	15	1戦	距	距離はマイルまで。		
9	9	△	騎	3F				アンティサイージュ		牝	4	*三浦	[18位]	55	5.3	3	458	- 4	須貝	ノーザン	シルク	オルフェヴル	ウオーエンブレム	5	5戦	マ	マイルで持続力を活かす形がベ		
10	10	△	追	3F				ホープフルサイン		牝	5	*柴田	[43位]	54	17.9	7	498	+ 6	藤岡	日進牧場	アドバ	モンテロッソ	グラスワンダー	4	2戦	脚	脚を溜める競馬で新境地。窮屈		
11	11	消	長					逃キルロード		牝	6	*内田	[33位]	54	26.4	10	502	+ 2	田村	天羽隆治	エンゼ	ロードカナロア	ザクラバクシンオー	32	1戦				
12	12	消	牝	短				ロフティフリーズ		牝	8	*武蔵	[50位]	52	64.0	14	474	+ 8	上原	笠松牧場	水上ふ	ロードカナロア	ディープインパクト	11	1戦	中	中山巧者。距離はマイルまで。		
13	13	消	弱					ランスオブグラナー		牝	5	*熊沢	[108位]	54	89.6	15	478	+ 4	本原	フジクラ	五影慶	ケーブプランコ	マンハッタンカフェ	32	1戦				
14	14	消	?					ノワーン		牝	5	*富藤	[39位]	53	46.4	13	474	-14	杉山	飛野牧場	藤田好	ハーツクライ	Gaerleon	4	3戦	1400	1400mの差しが決まるレースで		
15	15	消	長					マリアズハート		牝	5	*木幡	[37位]	53	40.1	11	494	- 4	菊沢	Sally J. A ノルマン	Shanghai Bobby	Maria's Mon	7	4戦					
16	16	☆	追					シヴァージュ		牝	6	*田辺	[8位]	57	3.5	1	494	- 6	野中	Hinkle Fa	カナヤマ	First Samurai	Indian Charlie	4	2戦	タ	タフ馬場向きのスプリンター		

こちらは2021年に行われたパラダイスステークスの出馬表になりますが、馬名の右側についているのは筆者が馬のキャラクターを分類するためにつけたマークです。「逃」は逃げてこそ馬、「溜」は溜める競馬じゃなきゃダメな馬、「揉」は揉まれる競馬がダメな馬、と言った感じ。

そして、それぞれの馬のキャラクター詳細は一番右側の馬コメントのところにぎっしりと書いてあります。もう古馬オープン戦ともなればほとんどの馬のキャラがわかってきているので、これぐらい情報量が豊富になります。

枠	番	印	特	人	3F	短	位	馬名	S	C	性	年齢	騎手	2021騎	斤量	単勝	人	馬体重	調教	生産者	S	馬主	S	父	母父	間	休	明	馬	コメント
1	1	消	通	10				シウガール			牡	2	幸英	[11位]	54	134.2	10	518	- 6	寺島	千代田牧	飯田正	ハニーキューズ	Kingmambo	連					
2	2	△	6		↑			スズカワールド			牡	2	幸英	[8位]	54	15.0	5	490	+ 2	大橋	辻牧場	永井啓	ワールドエース	ヨハネスブルグ	3					
3	3	△	8		↓			クロニカルノヴァ			牡	2	駿山	[89位]	54	43.6	8	458	+ 8	武幸	ノーザン	DMM	キズナ	ウォーエンブレム	3					
4	4	△	9		?			レッドバロン			牡	2	松若	[28位]	54	54.4	9	492	+ 4	音無	ノーザン	東京ホ	ドレフォン	ディーブインパクト	3					
5	5	◎	5		→			ヒルノローザンヌ			牝	2	*松山	[4位]	54	23.6	7	456	0	西村	新冠橋本	ヒルノ	キズナ	Cryptoclearance	2					
6	6	△	4	3F	→			マイネルレノン			牡	2	和田	[19位]	54	10.4	4	444	+ 8	富貴	ビッグレッド	サラブレ	タイフメジャー	マイネルラヴ	3					
7	7	▲	1	3F	逃			コンカパール			牝	2	*福永	[3位]	54	3.3	2	484	- 4	中竹	Triemore	前田幸	American Pharoah	Bernardini	3					いかにもスピードを押し出して
8	8	○	3	3F	→			ナインティゴット			牡	2	*富田	[31位]	53☆	7.3	3	474	- 2	武英	松浦牧場	後藤進	シルバーステート	Kitten's Joy	3					
9	9	☆	2	3F	↑			スタンダグロブ			牝	2	*川田	[2位]	54	1.9	1	478	- 2	高野	ノーザン	サンテ	キングカメハメハ	クロフネ	3					かなり掛かる部分がある。
10	10	△	7		?			セリノフオス			牝	2	*浜中	[26位]	54	18.8	6	448	- 10	本田	社台ファ	社台シ	タイフメジャー	Motivator	3					

一方でこちらは2021年6月に行われた2歳未勝利戦。まだキャリア1戦しか経験していない馬ばかりということで、キャラクターを分類するためにつけたマークも馬コメントもまばら。それだけ情報量が少ないということです。

これらの馬たちが古馬オープンにたどり着くことには、先に載せたパラダイスステークスの出馬表のようにキャラがはっきりしてきます。そのキャラがはっきりするためには凡走することで弱点が判明することがほとんど。一見すると強そうに見える2歳馬でも、まだ見えていないキャラ、弱点が存在するということは覚えておきたいです。

□2歳戦はほとんどキャラがわかっていない馬ばかり

→人気馬が飛ぶ可能性、人気薄が未知の魅力を見せる可能性がともに大きく、馬券を買うならば広めに流して荒れるのを待つべき。

□古馬上級戦は大体の馬のキャラがわかっている

→あまり予測不可能な好走、凡走は起きにくいいため、オーソドックスに買える馬は買って嫌う馬は嫌えばいい。絞れるなら印も絞るべき。

9.穴馬を狙うことが競馬のゴールではない

競馬の知識が少し増えてきた人によくありがちなのが、すべてのレースで穴馬を狙いがちになること。初心者のうちは当たりやすい本命寄りの予想をしていますが、ある程度の知識がついてくるとほとんどの人が穴寄りの予想になります。

別に穴予想をすることが悪いことではありません。穴寄りに予想をしても回収率100%以上の結果を出していれば何の問題もないのです。ただ、競馬というのは穴馬を見つける、穴馬が走る、というのがゴールではありません。

× 穴馬を見つけること、穴馬が走ること

○ 予想を当ててプラスに持ち込むこと

競馬のゴールは予想を当ててプラスに持ち込むことであって、穴馬を見つけること、穴馬が走ることではありません。競馬の玄人ほど穴馬が走ることをゴールだと思いがちな部分があると思います。それでプラスになっていけば問題ないですが、そうでない場合は意識を変えることをオススメします。

そもそも本命党、穴党という表現に私は違和感を覚えます。後ほど詳しく書きますが、競馬のレースの中には1番人気の馬が堅軸で点数が絞れるレースもあれば、人気馬が全く信頼できずに穴馬が突っ込んできそうなレースもあります。前者のレースでは人気馬を買えばいいのですし、後者のレースでは穴馬を買えばいい。基本的なスタンスとしての本命党、穴党というのは意味がないと思います。

「競馬予想のスタンスは本命党ですか？穴党ですか？」と聞かれた場合、私は「自在党」と答えるようにしています。レースごとに本命党にも穴党にもなれる人、長期的な視点で見ればそういう柔軟な思考法の方がプラスに持ち込みやすいと思います。



わかりやすく言えばテニスなどのラケット競技におけるホームポジションのイメージが大事。ジョコビッチなどを見ていてもわかると思いますが、彼らは右に打ち込まれても左に打ち込まれても、どちらにも対応できるようにポジションを取って柔軟に対応しています。競馬予想の思考もそれぐらい柔軟にどんなレースが来てもすぐに対応できるようにしておきたいです。

10. 圧倒的な存在の3巨頭との共存を考える

2023年の中央競馬でG1は24レースありましたが、そのうちの17レースで勝利したのがノーザンファーム生産馬。一時は10連勝の快挙を見せましたし、もうG1レースでノーザンファームを無視していたら全く的中なんてできないような結果になりました。

そんなG1レースでノーザンファームが主戦として圧倒的な信頼を置いているのがルメール騎手。そのルメール騎手の2023年のG1レース成績は、、、

	1着-	2着-	3着-	4着-	5着-	着外/	合計(勝率/連対率/複勝率)	単回収値/複回収値
全成績	7-	4-	4-	1-	0-	5/	21(33.3%/ 52.4%/ 71.4%)	100円 / 115円
芝	7-	4-	4-	1-	0-	3/	19(36.8%/ 57.9%/ 78.9%)	110円 / 127円
ダート	0-	0-	0-	0-	0-	2/	2(0.0%/ 0.0%/ 0.0%)	0円 / 0円
特別	7-	4-	4-	1-	0-	5/	21(33.3%/ 52.4%/ 71.4%)	100円 / 115円
牝馬	2-	4-	2-	1-	0-	0/	9(22.2%/ 66.7%/ 88.9%)	61円 / 155円
1人気	5-	1-	3-	0-	0-	1/	10(50.0%/ 60.0%/ 90.0%)	94円 / 119円
マル外	0-	0-	1-	0-	0-	1/	2(0.0%/ 0.0%/ 50.0%)	0円 / 80円

※2023年のルメール騎手のG1レース成績

あれだけルメール騎手というだけで人気になるにも関わらず、単勝複勝ともに回収率100%超え。連対率52%で2回に1回は連対しているわけですし、複勝率71%というのを見てもG1レースはもうルメール騎手はほぼ間違いなく来てしまうということです。

	1着-	2着-	3着-	4着-	5着-	着外/	合計(勝率/連対率/複勝率)	単回収値/複回収値
全成績	165-	119-	88-	55-	44-	195/	666(24.8%/ 42.6%/ 55.9%)	75円 / 83円
芝	109-	79-	58-	39-	27-	102/	414(26.3%/ 45.4%/ 59.4%)	78円 / 86円
ダート	56-	40-	30-	16-	17-	93/	252(22.2%/ 38.1%/ 50.0%)	71円 / 79円
特別	56-	35-	43-	23-	14-	76/	247(22.7%/ 36.8%/ 54.3%)	69円 / 86円
牝馬	49-	47-	35-	25-	17-	69/	242(20.2%/ 39.7%/ 54.1%)	58円 / 81円
1人気	104-	59-	38-	25-	13-	47/	286(36.4%/ 57.0%/ 70.3%)	73円 / 86円
マル外	10-	2-	4-	0-	4-	17/	37(27.0%/ 32.4%/ 43.2%)	104円 / 66円

※2023年のルメール騎手の全レース成績

G1レースだけでなく平場のレースまで範囲を広げても、ルメール騎手は2023年の通算で連対率42%で複勝率は55%。勝率が25%ということは4回に1回はルメール騎手が勝っていたわけで、もう今の時代にルメール騎手を無視して予想をすることなんて無謀なわけです。

そのルメール騎手とリーディングを争った川田騎手も2023年は凄まじい成績をあげました。

	1着-	2着-	3着-	4着-	5着-	着外/	合計(勝率/連対率/複勝率)	単回収値/複回収値
全成績	151-	85-	61-	38-	31-	129/	495(30.5%/ 47.7%/ 60.0%)	85円 / 85円
芝	92-	49-	31-	25-	15-	82/	294(31.3%/ 48.0%/ 58.5%)	87円 / 83円
ダート	59-	36-	30-	13-	16-	47/	201(29.4%/ 47.3%/ 62.2%)	81円 / 87円
特別	61-	28-	20-	11-	18-	74/	212(28.8%/ 42.0%/ 51.4%)	91円 / 77円
牝馬	36-	29-	16-	12-	8-	44/	145(24.8%/ 44.8%/ 55.9%)	74円 / 81円
1人気	110-	42-	29-	19-	10-	41/	251(43.8%/ 60.6%/ 72.1%)	90円 / 87円
マル外	16-	8-	3-	5-	4-	8/	44(36.4%/ 54.5%/ 61.4%)	105円 / 83円

※2023年の川田騎手の全レース成績

騎乗技術が円熟味を帯びてきて完璧な存在に近づいてきたことに加えて、川田騎手は「勝てる馬しか乗らない」乗鞍厳選主義なので全く崩れないのが特徴。それぞれの陣営も川田騎手に乗ってもらうレースに向けて万全に仕上げてきますから、もうほとんど隙がないんですよ・・・トータルで連対率50%、複勝率60%という数字を見せられてしまうともう何も言えません(汗)

そんなわけで今の日本の競馬界は「ノーザンファーム」が全てを牛耳っており、そのノーザンファームが全幅の信頼を置く「ルメール騎手」と、自力で最高峰の位置まで登り詰めた「川田騎手」が圧倒的な存在として君臨しているというのは紛れもない事実。

先ほど出した数字を見ても「ノーザンファーム」「ルメール」「川田」に喧嘩を売るスタンスではもう戦っていけないレベルになっていると思いますし、**いかにこの3つの圧倒的な存在と共存していくかがこれからの競馬予想の最重要要素になりそう**です。

もうそれぞれの存在が圧倒的すぎてほとんど弱点はないのですが「ノーザンファーム」「ルメール」「川田」それぞれに苦手としている条件もありますし、2023年のG1レースでルメールと川田と一緒に馬券に絡んだのは5回だけ。仕方がない時は素直に信頼、苦手条件で嫌える時はここぞとばかりに喧嘩を売る。そんなスタンスの切り替えが今の競馬予想では重要になっています。

11. 買いたくない馬からスタートする予想

前章で書いたようにノーザンファーム、ルメール、川田があまりにも圧倒的な存在になってきて、もう穴党だったとしても無視できないファクターになってきました。

今の時代はもし自分が買いたい穴馬がいたとしても、その穴馬と同じレースに出ているノーザンファーム生産馬、ルメール、川田を乗り越えて3着内に来ないと馬券は当たりません。なかなかこの3巨頭の存在は大きすぎるので、穴馬に乗っているジョッキーが少しミスをしてしまえば馬券はハズれてしまいます。

そんな穴党には厳しい時代になってきている現代競馬ですが、逆に言えばノーザンファーム生産馬とルメールと川田は完璧な調整法や技術で信頼できるというのは事実。それぞれ名前だけで人気してしまうのでベタ買いをしても回収率を上げることは無理ですが、もしルメールや川田がいるレースで他の人気馬が買える要素がない場合はどうでしょうか。

ルメールや川田を軸にしたとしても「相手として買いたくない人気馬」を買わないことで十分に妙味を見出すことは可能。これはルメールや川田が乗っているレース限定ということではなく、現代競馬では買いたい馬を狙うのではなく「買いたくない馬を買わない」というところからスタートするのは十分にアリだと思います。

2023年の阪神カップは「買いたくない馬を買わない」という視点で予想が的中。阪神カップはタフな条件なので前走から延長ローテの馬は不利。1番人気のママコチャ、2番人気のアグリがどちらも延長ローテに該当しており、なおかつどちらもG1を使っての休み明けで状態に不安がありました。この2頭を買わないというところから予想をスタートして、あとは相対的に買える馬をセレクトしてここは馬連とワイドを当てることができました。

2023年12月23日（土曜） 5回阪神7日 発走時刻：15時35分 天候：晴 芝：良

オッズ

11R

第18回 阪神カップ GII

3歳以上 オープン（国際）（特指） 定量 コース：1,400メートル（芝・右）

印刷用ページ

レース結果の見方

本賞金（万円） 1着 6,700 2着 2,700 3着 1,700 4着 1,000 5着 670
付加賞（万円） 1着 119 2着 34 3着 17

レース映像

PLAY

全周パトロール

決勝写真

決勝写真

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	2	4	ウインマーベル	牡	4	58.0	松山 弘平	1:19.3		5 5	34.5	480(+6)	深山 雅史	4
2	5	10	グレナディアガーズ	牡	5	58.0	R.ムーア	1:19.4	3/4	13 12	33.8	476(+8)	中内田 充正	3
3	7	14	アグリ	牡	4	58.0	C.ルメール	1:19.4	ハナ	11 9	34.1	500(+10)	安田 隆行	2
4	4	8	グレイングリーン	牡	5	58.0	岩田 望来	1:19.5	1/2	13 12	33.9	504(+12)	池江 泰寿	15
5	7	13	ママコチャ	牝	4	56.0	川田 将雅	1:19.5	アタマ	3 3	34.9	486(-4)	池江 泰寿	1

12.もう本命馬は1頭という時代は終わり

前章、前々章で書いた内容とも関係してきますが、今の時代の現代競馬はノーザンファーム、ルメール、川田が圧倒的な馬質や技術でほとんどのレースで馬券に絡んでしまいます。どんな穴馬を買うにしても、その穴馬に乗っている騎手はルメールや川田よりは技術が劣るでしょうし、そんな信頼できないジョッキーが乗る穴馬1頭にだけ期待するというのはリスクが大きすぎる。

では、このノーザン、ルメール、川田が全盛の時代において、穴馬を狙いつつ妙味を見出していくのはどうすればいいか。最も有効なのは「質でダメなら量で勝負する」という戦法でしょう。

例えば、内枠有利のレースでルメール、川田が外枠を引いたとします。当然内枠の穴馬を狙いたくなるわけですが、なかなかルメールや川田よりも技術で劣る騎手たちしかいないだけに1頭に絞って期待するのはリスクが大きい。それならば1頭ではなく2頭、3頭に期待すればいいのです。

2023年12月23日(土曜) 5回阪神7日 発走時刻: 15時35分 天候: 晴 芝: 良

11R 第18回 阪神カップ GII

3歳以上 オープン(国際) (特指) 定量 コース: 1,400メートル(芝・右)

本賞金(万円) 1着 6,700 2着 2,700 3着 1,700 4着 1,000 5着 670
付加賞(万円) 1着 119 2着 34 3着 17

レース映像

決勝写真

着順	枠	馬番	馬名	性別	年齢	負担重量	騎手名	タイム	着差	コーナー通過順位	推定上り	馬体重(増減)	調教師名	単勝人気
1	2	4	ウインマーベル	牡	4	58.0	松山 弘平	1:19.3		5 5	34.5	480(+6)	深山 雅史	4
2	5	10	グレナディアガーズ	牡	5	58.0	R.ムーア	1:19.4	3/4	13 12	33.8	476(+8)	中内田 充正	3
3	7	14	アグリ	牡	4	58.0	C.ルメール	1:19.4	ハナ	11 9	34.1	500(+10)	安田 隆行	2
4	4	8	グレイングリーン	牡	5	58.0	岩田 望来	1:19.5	1/2	13 12	33.9	504(+12)	池江 泰寿	15
5	7	13	ママコチャ	牝	4	56.0	川田 将雅	1:19.5	アタマ	3 3	34.9	486(-4)	池江 泰寿	1

前章で紹介したのと同じ2023年の阪神カップを紹介しますが、このレースは外枠を引いた川田騎手のママコチャ、ルメール騎手のアグリを危険と判断。当然内枠の穴馬を狙いたいわけですが、最も狙いたかった穴馬エエヤンも不調気味のデムーロで1頭本命では信用しにくい状況でした。

それならば、とムーア騎乗で条件ベストのグレナディアガーズを一応の本命に置いて、内枠のエエヤン、ピクシーナイト、ウインマーベルの印4点でルメールと川田に立ち向かうことにしました。結果は当初、1頭本命で狙うことを考えたエエヤンはハイペースを先行して惨敗。それでも4頭本命で勝負したことで馬券を的中することができました。

本命を1頭ではなく複数頭にして「量でルメール、川田に立ち向かう」という戦法は、買いたくない馬がいて点数を絞れるからこそできる戦法。もし、**買いたくない馬が予想しているレースにいる場合は無理に本命を1頭に絞る必要はなく、複数頭に期待するのはアリな時代**です。

13.あなたは割り算ができますか？

なかなか競馬ファンにいきなりこんな言葉を問いかけるのは挑戦的な感じもしますが・・・

あなたは割り算ができますか???

こんなことを聞かれたら誰もがふざけるなと思うでしょう。ただ、誰しもができる算数レベルの割り算が、競馬ではできていない人が大多数います。買い方についての深い話を進める前に、大前提としてこの割り算について考えてみたい。

例として挙げたいのは WINS に良くいるおじさん。3連単2頭軸マルチの5頭流しを買って万馬券が的中！周りに散々「万馬券を当てた！」と自慢していますし、きっと競馬の予想力もある方なのかも、、、とってしまった方、冷静に下の数字を見てみてください。

3連単2頭軸マルチ5頭流し 30点 → 配当 15,210円

単勝	7	340円	1番人気	馬連	5-7	2,100円	6番人気	馬単	7-5	3,590円	11番人気
複勝	7	150円	2番人気	ワイド	5-7	740円	9番人気	3連複	5-7-8	2,700円	4番人気
	5	250円	5番人気		7-8	290円	1番人気	3連単	7-5-8	15,210円	27番人気
	8	150円	1番人気		5-8	790円	10番人気				
枠連	3-4	830円	4番人気								

7番と5番の3連単2頭軸マルチ5頭流しを買って配当は15210円。一見すると万馬券で凄い配当のように感じますが、実際は30点買って15000円なわけですから5倍の配当。その一方で5-7のワイドの配当を見てみると7.4倍。つまりこのレースで3連単2頭軸5頭流しを当てて喜んでたおじさんは、よりリスクの少ないワイド馬券よりも少ない配当額で喜んでたわけです。

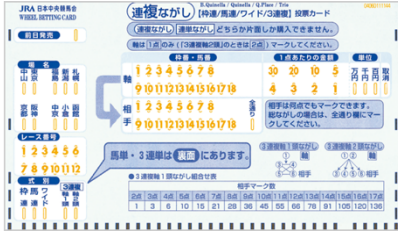
最初に「割り算はできますか？」と問いましたが、実際にこの約分ができていない人は大多数いると思います。ワイドの配当を見ずに安易に3連単2頭軸マルチを買う人、ワイドの配当を見ずに安易に3連複2頭軸流しを買う人。複勝の配当を見ずに安易にワイドを買う人。

いまこのレースで自分が買おうとしている馬券は、どの買い方をするのが一番お得なのか、それは割り算ができてこそわかります。「割り算なんてできるよ！」と思っていた方も、こういう思考で馬券を買っていたのか、改めて考えてみてください。

14. 当たる馬券しか買わない思考

皆さん、誰もが買われている馬券の買い方について、その是非についてはともかく、意外に気づかない事実を提示してみようと思います。

3連複2頭軸7頭流し



こういう馬券は結構、皆さんも良く買われるんじゃないでしょうか？ただ、この馬券が当たったとしても当たる組み合わせは絶対に一つだけ。そういうことはつまり、

絶対に当たらない馬券を6点買っていることと同じなのです

当てようとして競馬予想をして馬券を買っているというのに、買っている時点で絶対に当たらない馬券を買っているというのはよくよく考えてみると驚きではないでしょうか？

もちろん、こういう買い方がハマるレースもありますし、広く流すことは悪ではありません。ただ、自分が買っている馬券の中で、絶対に当たらない馬券が何点あるかということは意識してみるといいと思います。

そういう考えをしていくと、なるべく外れる馬券は買わなくなります。例えば本命馬が◎で対抗馬が○だとしめます。この2頭は恐らく馬券圏内に来るだろう、と判断した時、安易にここから◎○の2頭軸で流すのではなく、

ワイド ◎○

馬連 ◎○

馬単 ◎○

3連複 ◎○▲ (▲は相手として面白そうな馬をセレクト)

という馬券を買うことにすれば、この時買った馬券は全て当たる可能性がある馬券になります。思い通りに全てハマれば総取りで全て返ってきます。このように、馬券を買う時点で、自分が買おうとしている馬券の中に、どれくらい当たらない馬券があるのか、というのは絶対に考えてみてください。

15. 予想と同時に買い方を考える

非常に参考になるブログに「馬券は買い方勝負」(<https://ikukeiba.com>)というサイトがあります。そのブログで提唱している「馬券は印をつけてからが勝負！」という事柄は非常に大事な事。せっかく精魂込めて予想をしたのに、適当に買い方を決めただけで何も馬券は当たらず、なんていう人は結構いると思います。

ただ、もう今の時代の競馬になると「馬券は印をつけてからが勝負！」という発想からもう一步踏み出した思考法が必要だと私は思っています。その考え方とは、

競馬予想の最中から買い方を考えて予想する

ということ。これは既実践されている方もいらっしゃるれば、目から鱗の方もいらっしゃると思います。もう今の時代では買い方を予想時から考えていかなければダメだと思います。

そもそも◎という印があったとして、あなたはそのレースで◎をつけた馬が1着に来るという意味での本命なのか、2着までに来るという意味での本命なのか、それともなんとか3着に突っ込んでくるという意味での本命なのか。それぞれのレースで◎の意味合いは全て異なってくると思います。

1着に来るという意味での本命ならば、単勝、馬単、3連単という馬券を予想の最中から考えていくべきでしょうし、相手がどれくらい絞れるかでどの馬券を選択するかが変わってくるでしょう。

2着までには来そうだという意味での本命ならば馬券は馬連を選択することになるか。なんとか3着までに、という本命であれば複勝、ワイド、3連複あたりから馬券を選ぶこととなります。本命の意味合いを考えながら、予想の最中からどういう馬券を買うかを考えるということは非常に大事です。

<自分がつけた◎の意味について改めて考えてみる>

(1) それがつけた◎の意味の◎ならば→単勝、馬単、三連単あたりが本線、抑えに馬連など

(2) それがつけた◎の意味の◎ならば→馬連が本線、抑えにワイドなど

(3) それがつけた◎の意味の◎ならば→複勝、ワイド、3連複あたりが本線

16. 予想思考を馬券の中に落とし込め！

レースを予想する時点で買い方を考えながら予想する、という事は現代競馬では非常に大事。そして先ほども述べたように、自分の買っている馬券の中に当たる馬券、外れる馬券はどれくらいあるのか、という事を考えるのも大事です。

ここでお伝えしたいのは、外れる馬券を多く買っている人がよくやっている事。それはつまり、自分が予想したものとは違う馬券を買っているということです。

- ◎ ドウラメンテ
- キタサンブラック
- ▲ シュヴァルグラン
- ☆ タッチングスピーチ

例えばこういう予想を組み立てていたとして「◎ドウラメンテはほぼ間違いなく勝つ、少し予想が外れても2着までだろう」という予想にした場合、馬券の組み立て方は◎ドウラメンテの単勝、馬単、三連単あたりがメインになるでしょう。負けたときのために元返し程度に馬連を流しておくのも良いかもしれません。

ただ、外れる馬券を多く買ってしまった人は、○キタサンブラックの単勝、馬単、三連単なども買ってしまった人が結構います。いわゆる縦目買いってやつですよ。一応、対抗からも印に流しておこう、という魂胆なのでしょうが、先ほども述べたようにそこで買った馬券は◎ドウラメンテの本線馬券が当たった馬券は確実に当たりません。絶対に当たらない馬券を買い足しているという事実には気づいた方がいいと思います。

これがもし宝塚記念における○タッチングスピーチ（16番人気）のような大穴の馬だった場合、少額でも大きく跳ね上がるので、少しぐらい縦目を買っても問題はないと思います。ただ、対抗○キタサンブラック（2番人気）のような場合に縦目を買うのはお金を捨てているのと同じ事。

自分が決めた予想が外れたら馬券もハズレです

予想が当たったら絶対に馬券は回収しなければいけません、そもそもの予想が外れたのに馬券を回収しに行くのは少し間違っていると思います。この場合は◎ドウラメンテがほぼ間違いなく勝つと決めたら、ドウラメンテ軸以外の馬券は買わない方がいいでしょう。買ったところで絶対に当たらない馬券が多数出てしまうのですから。

17. 数学 I・A の知識が競馬には必須である

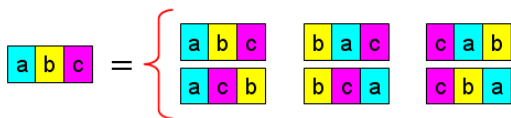
競馬というのは実に奥の深い推理ゲーム。ある部分を見れば推理小説を読むような読解力が必要になり、ある部分を見れば馬の生態を理解する理化学的な知識も必要になる。およそ世間は競馬＝ギャンブルを目の敵にしている感じはあるが、競馬をするというのは並外れた思考力と知識が必要になってくるのです。

その知識、思考力の中でも競馬に最も必要なのは「数学 I・A」の知識だと私は思います。



数学と聞くと「苦手！」と反応する人がほとんどだと思いますが、数学 I・A というのは数学の初歩分野。学生時代は絶対に役に立たないと思っていたらあんなの教科が競馬予想には必須なのです。競馬予想で応用可能な数学の思考法をここでは簡単に挙げておきます。

☆順列・並び替え



「組合せ」の世界

これは競馬予想の中で一番、数学の分野との関連がイメージしやすいでしょう。つまり3連複と3連単の点数の違いです。これをパッと頭に思い浮かべられるかは非常に大事です。

☆大なり小なり

「 $A > B$ $B = C$ $C < D$ では、A と D はどちらの方が大きいでしょうか？」

これが大なり小なりという数学分野。等号、不等号を使って論理式を解く問題です。まさしく競馬予想の根本にはこの思考法があるでしょう。競馬というのは別のレースを戦ってきた馬を比較するゲームですので、大なり小なりの問題を与えられているのと同じわけです。

バイガエシ>>>ダービーフィズ>レッドレイヴン=マイネルミラノ

このような感じで別路線から来た馬を比較できるか、というゲームなわけです。

18.競馬力は地頭の良さに比例する

さて、数学の話をしたところで、もしかすると「数学は苦手だから、、、」「もともと勉強はできなくて、、、」という方が出てきているかもしれません。これから書く内容では、そういった人たちを更に突き放します。結論から申し上げますが、、

地頭が良くない人は競馬で勝つことは不可能です

センセーショナルな言葉を書きましたが、これは事実です。例えば「学校の勉強はできないけど競馬の予想は当たる」「会社の仕事はこなせないけど競馬の予想は当たる」なんていうことはありえません。競馬というのはこの世の中にある趣味、ゲームの中でも最も論理的思考能力と記憶力、咄嗟の判断力が問われるもの。競馬の予想が当たる人は学校の勉強も会社の仕事もできる人です。

逆を言えば、競馬というのは地頭を鍛えるにはこれ以上ない教材だと思います。レース間の30分程度の間には16頭の馬の能力を比較して、適性を予想して、展開を予想するなんて、高い情報処理能力がなければできません。恐らくみなさんが日頃こなしているどんな仕事よりも頭をフル回転させているのが競馬というゲームなのです。



競馬で継続的にプラスに持ち込むためには、競馬が「バカではできないゲーム」であることを理解することが重要。その事を意識すれば、更に競馬に対して考えるようになっていくと思いますし、より深く考えれば考えるほど日常の論理的思考力や情報処理能力も向上するでしょう。これは大袈裟でもなく、本気で競馬をやれば、競馬以外の学業や仕事にも好影響は出ると思います。そのような意識のもとに競馬に挑んでいって欲しいと思います。

19. 「単勝」の特徴を考える

<メリット>

一頭だけを当てれば良い。能力比較ができる人は当てやすい。

<デメリット>

伏兵の一発に弱い/出遅れ等のアクシデントに対応できない

<効果的な活用法>

確勝馬がいる時には良いが人気馬は意外に伏兵の一発にやられがち。それよりも単穴馬の一発妙味が魅力。単勝は1点しか買わない人が多いが、そんなこと別にどうでもいい。人気馬が怪しい時には単勝の多点買いを多用すべし。

意外に抑えとしても使える馬券で、メインが穴馬からの馬連や三連複を購入していても、本命からの単勝を少しだけ買っておくと相手抜けでのリスクを防げる部分もある。

<活用テクニック>

[単勝爆弾]

新馬戦などで血統評価で断然人気の単勝1倍台の馬がいるが、調教はそこまでといった場合、その馬を嫌って2~4番人気の馬の単勝を複数買うテクニック。

[自分だけが知っている能力が違う馬がいる場合]

単勝1番人気の馬をただ単勝で狙うのは妙味薄いですが、ラップ分析などで「自分だけが強いとわかっている馬」がいる場合に単勝馬券は効果を発揮する。明らかにこの馬は能力が違うと自分だけがわかっている場合は単勝勝負をおすすめしたい。

[ルメール&川田に喧嘩を売る逆張り単勝]

もう今の時代はルメール、川田が乗っている馬は無条件に人気になります。どちらも他の騎手とは別次元に上手いので、三連複や馬連を買うと完璧に乗られて馬券に絡んでしまうのですが、能力劣る馬だったりすると完璧に乗っても頭まで突き抜けることは難しいケースが多々あります。そんな時にルメール、川田が1着までは無理と見て喧嘩を打っての逆張り単勝は現代競馬で効果的な戦い方

20. 「複勝」の特徴を考える

<メリット>

一頭だけを当てれば良い。馬券の中で最も当てやすい。

<デメリット>

とにかく配当が安い。人気馬が絡むと一気に配当が萎む。

<効果的な活用法>

この馬券は初心者にも競馬を覚えてもらう時には実に効果的。最も当たりやすいので競馬の楽しさをわかってもらいやすい。ただし、この馬券だけで収支をプラスに持って行くとなると、この馬券は高額配当は見込めない、神クラスの予想力が求められる。また、原資が必要になるため、ある程度、競馬にかけられる資金が余裕のある人で、予想力に自信がある人が買うべき馬券という感じか。

競馬は当たるのが難しいゲーム、という前提に立つと、本命の穴馬以外の好走凡走に影響されないこの馬券は味方にしておいた方がいい。個人的には複勝4倍以上つく場合にメイン馬券として買うことを考えます。

<活用テクニック>

[よく分からないけど荒れそうなレースを買う時]

複勝は相手に来る馬が人気薄なほどに配当が上がるのが特徴。そんなわけで、なんだか分からないけど荒れると思うレースには効果的。こういうレースでは穴馬の複勝と1番人気相手のワイドは大して配当も変わらないですし、人気馬が凡走するリスクを考えても複勝がベター。

[1頭しか買いたい馬がない場合]

予想をするレースにおいて本当に買いたい馬が1頭しかいない場合は素直に単勝と複勝だけ買えばいいと思います。無理矢理に相手を決めて買うよりも複勝の方が期待値は高い。

21. 「馬連」の特徴を考える

<メリット>

狙いの馬が伏兵に差されて2着になっても的中する。

<デメリット>

人気馬が絡むと配当がかなり安くなる傾向。

<効果的な活用法>

恐らく単複と同じで今の競馬ファンに最も好まれている馬券は馬連でしょう。狙い馬が2着でもOKという性質からの的中率も高いです。ただし、本命馬が絡むとこの馬券は一気に配当が下がります。良くテレビのトラックマンなどが本命馬から馬連6点等流していますが、あれは本当に儲かるんですかね・・・

<活用テクニック>

[WINS にいるようなお客さんが買わない馬連を買う]

馬連は人気馬が絡むと配当が安くなるが、人気馬が凡走した時には一気に配当が跳ね上がる。例えば軸が1番人気だとしても、2～3番人気馬が絡まなければそれなりに配当はつく。

やはり馬連は昔からある馬券ということで、オールドファンが人気馬同士で手堅く買う傾向にある。そういう組み合わせだけ売れることが多いので、そこを外すと案外良い配当を得られることがあります。

[ルメール、川田から少点数流し]

今の時代はルメールと川田がほとんどのレースで馬券に絡んでしまうので、三連複を買っても彼らが完璧に乗ってきて馬券圏内に来ちゃって安い配当・・・ということが非常に多くなってきています。

それだけ完璧に乗ってきて高い確率で勝ち負けまで持ってくる騎手なわけですから、もうルメールや川田が得意としている舞台なら嫌わずに馬連の軸に。その上で相手を考えに考えて少点数に絞ることで妙味を得るスタイルは有効に見えます。

22. 「枠連」の特徴を考える

<メリット>

狙いの馬が来なくても同じ枠の馬が絡めば的中する。

<デメリット>

狙いの馬が穴馬でも同枠が人気馬だと配当が安くなる。

<効果的な活用法>

この馬券は今の競馬ファンの中でメインで使っている人はほとんどいないでしょう。使う場面といえば自分の本命、対抗が同じ枠に入った場合か、馬連よりも枠連のほうが配当がつく場合くらいでしょうか。

<活用テクニック>

[忘れられた枠連オッズ]

枠連というのはほとんどの人が見向きもしない馬券。だからこそ、頻繁に馬連よりも枠連のほうが配当が高いという異常オッズが出現することがある。馬連勝負をする際には枠連のオッズも見て、異常オッズが出現していないかを確認することは非常に重要。

[枠の有利不利がはっきりした舞台での枠連狙い]

中央競馬のコースの中には内枠有利、外枠有利がはっきりとしているコースがあります。そんな枠のバイアスがはっきりしているコースで、なおかつ本命馬を決めきれない時には枠連を使って狙うのもアリじゃないでしょうか。

23. 「馬単」の特徴を考える

<メリット>

伏兵が頭にくると馬連とは比にならない配当になる。

<デメリット>

人気馬が頭にくると馬連と大して変わらない配当になる。

<効果的な活用法>

この馬券は2つの性質を持っている。一つは単勝の延長線上としての馬単。もう一つは馬連のボーナスとしての馬単だ。詳細は活用テクニックで説明する。

<活用テクニック>

[単勝の延長線]

単勝というのは馬単全頭流しと同じ意味である。だからこそ2着が荒れそうなレースでは、単勝を買うよりも馬単全頭流しを買う方が得。また、単勝を買いつつ馬単も抑えるコンボは非常に強力。

[馬連ボーナス]

狙い馬の馬連を勝負馬券としていて、狙い馬が走りすぎて頭をとった場合。狙い馬が人気薄なら馬単もボーナス馬券として抑えておくと大万馬券を手にできる。馬連との相性も良い馬券だ。

24. 「ワイド」の特徴を考える

<メリット>

三連複の相手抜けの保険として絶大な威力を持つ。

<デメリット>

人気馬が3着内に絡むと一気に配当が下がる。

<効果的な活用法>

ワイド馬券は「三連複2頭軸全頭流し」と全く同じ意味を持つ馬券である。そして、2頭以上を選ぶ全ての馬券の中で、自分の予想から外した馬が2着以上に走ってきても的中になる唯一の馬券という点が重要。もし買いたくない人気馬がいたとしても、その馬が順当に走ってきてもこの馬券を買っていただければ的中を手にする。競馬予想は買いたくない人気馬は買わなければいいと個人的には思っているが、その考えを実現するためにもこの馬券は重要。

<活用テクニック>

[徹底的に点数を絞る予想での本線ワイド馬券]

レースを予想する上で極限まで印を絞るのは期待値的に有効だと思いますが、どんなに自信がある予想でも点数を絞ると変な馬が突っ込んできて間を破られるのが競馬の常。これが3頭を当てなければいけない三連複なら変な馬を警戒してたくさんの馬に印を打たなければいけませんし、1-2着までしっかり当てないといけない馬連でも同じ話。

その点でワイドは関係ない馬が突っ込んできたところで他の2頭が予想通りならば当たるわけですし、不確定要素を無視できるという点で徹底的に点数を絞りたい人の本線馬券としてオススメ。

[三連複2頭軸流しの抑え]

三連複2頭軸流しは「出走頭数-2」点で買える少点数で買える馬券で、全頭流してもトリガミになることは少ないが、流しの相手を絞る際は必ずワイドを抑えるべき。外れた時の保険にもなり、三連複が当たった際はワイドも的中する。

[馬連少点数勝負の抑え]

馬連の多点数流しの抑えにはなりにくいですが、例えば馬連1点勝負が本線だとすれば、その抑えにワイドを買うのは効果的だろう。

25. 「三連複」の特徴を考える

<メリット>

少点数で万馬券を狙えるカメレオン馬券。

<デメリット>

3着に全く買えない馬が突っ込んでできがち。

<効果的な活用法>

三連複は今までの私の経験から言って最も魅力的な馬券。その理由は「少点数で大きな配当を狙える」ことに尽きる。馬連、馬単ではせいぜい万馬券といっても1万程度だが、三連複は狙い目で穴を指名してヒモでもう一頭穴が突っ込んできた時の配当は凄まじい。しかも少点数で済むとなれば味方にしたほうがいい馬券だ。

ただ、最近ルメール騎手と川田騎手があまりに抜けて上手すぎるせいで、ほとんどのレースでどちらかが3着に来てしまう。三連複は3着に人気馬が来た時点で配当が安くなってしまいますし、ルメール、川田全盛期時代にはなかなか買うタイミングが難しい馬券になってきています。

<活用テクニック>

[三連複 2頭軸流し] ◎○→印

複勝を卒業したビギナーに薦めるのはこの馬券。例えば絶対に3着にくるような人気馬と、自分が狙っている穴馬と2頭いる場合、この馬券は非常に買いやすい。この馬券は3頭目に穴馬が来れば一気に配当が跳ね上がるのが魅力で、点数も[出走頭数-2]点しかかからないのが魅力。

[三連複 1頭軸流し] ◎→印

1頭狙い馬がいる場合、人気馬が飛ぶ可能性がある場合には三連複1頭流しは効果的。相手5頭で10点、相手6頭で15点、相手7頭で21点。万馬券も狙えてトリガミにもなりにくい馬券だ。

[三連複 1頭軸フォーメーション] ◎→○▲☆→印

2列目は2頭か3頭が妥当。荒れると考えれば4頭ぐらいでもいい。点数を絞りながら大きいところも狙える優秀な馬券テク。

[三連複 2頭軸フォーメーション] ◎☆→○▲→印

買いたい穴馬が2頭(◎☆)いて、まあどちらかは来るだろうという堅軸(○▲)がいる時に使えるフォーメーション。かなり使いやすくて汎用度が高い。

26. 「三連単」の特徴を考える

<メリット>

一発で一年の収支をプラスにできる大万馬券が狙える。

<デメリット>

点数が非常に多くなりがちで原資が必要になる。

<効果的な活用法>

競馬予想を志すものが最終的に辿り着くべきは三連単を少点数で当てること。競馬予想の真髓を要求される馬券なだけに、自信のない人はまず買わないほうがいい。そしてこの馬券には点数を少なくするための多くのテクニックが存在する。

<活用テクニック>

[三連単 1,2 着固定 3 着流し]

◎○→◎○→▲☆△△△

これは3着を全頭流せば馬連と全く同じ意味を持つ馬券。2頭強い馬がいる場合に買いやすいフォーメーションだ。3着に大穴が来そうな可能性がある場合は馬連と一緒にこのフォーメーションを買うと面白い。

[三連単 1 頭固定 2,3 着流し]

◎→○⇔▲☆△△△

これは三連単でなければ買えない馬券。他の券種ではなかなか代用が効かない。一頭強い馬がおり、その馬は確勝。もう一頭面白い馬があり、その馬が3着内に突っ込んでくれば当たるという意味のフォーメーション。重賞などでも買いやすく比較的少点数で大万馬券を狙える。

[三連単 1,2 着固定大駆け期待]

○▲☆⇔◎→○▲☆△△△

どう考えても能力が抜けている馬がおり、単勝人気もかぶっているような馬がいる場合、その馬を1,2着に固定しつつ、その馬に勝てる可能性がある馬を1着位置に数頭置くフォーメーション。2013年の秋華賞、エリザベス女王杯でヌーヴォレコルトを◎の位置に置いて成功した馬券がこれだ。断然人気馬がいるレースでも配当妙味のある馬券を狙えるのが魅力。

[三連単 2 頭軸マルチ流し]

◎○→▲☆△△△マルチ

考え方としては三連複二頭軸流しと同じだが、それよりも自信があり、伏兵の頭の可能性がより大きいと感じた時はこの馬券が効果的。◎やヒモに大穴を指名していた場合、その馬が頭になった場合の配当は100万を超えることも。

[三連単 2 着固定流し]

○▲→◎⇔○▲☆△△△

間違いなく上位争いになる馬はいるが、その馬が勝ち味に遅いタイプで勝つのは怪しいという時に使えるのがこのフォーメーション。何頭か勝つ馬をピックアップして、本命馬を2、3着に固定して三連単のフォーメーションを組む。少点数で大きな配当を得られる素晴らしい買い方だろう。

[少頭数レースでの順番荒れ期待]

三連単 BOX ◎○▲

ダート中距離の少頭数レースなどで、買いたい穴馬はいるが相手は断然人気の○▲が堅すぎて順当に好走しそう、という状況はよくあること。こういう場合は3頭の三連複を買ってもかなり安い配当しか手に入れられないことが多いが、三連単 BOX を買っておくと3頭の順番がズレた場合に思わぬ高配当を手に入れられることがあります。